

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立可児工業高等学校		
実 施 期 間	平成25年11月2日(土)文化祭		
実 施 概 要	① 保護者、学校評議員、地域の方々に文化祭を見学・体験していただく。 ② 中学生1日体験入学予定者に文化祭を見学・体験し学校を知ってもらう。 ③ PTA主催による食品バザーを通じて、保護者との交流を図る。 ④ ものづくり体験を通して、保護者、学校評議員、地域の方々、中学生に可児工業を理解していただく。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 ■産業 ■その他 公開の方法 □授業公開 ■成果発表 ■交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 ■その他		
来 校 者 数	保 護 者	276 人	計 421 人
	地域関係者	145 人	
実 施 状 況	・文化祭を創立50周年記念可児工祭「テーマ 輝き続けて半世紀～そして未来へ～」として保護者、卒業生、地域の方、1日入学希望中学生に公開した。 ・各学科が中心となり、50年の歩みや課題研究中間発表等、文化系部活動の日頃の活動成果発表等、各科、各クラス、各部が一丸となって製作した作品展示などを、本校生徒だけでなく、保護者や学校評議員、卒業生、地域の方、1日入学希望中学生に披露した。 ・各学科の特長を生かした体験コーナーでは、来場者にもものづくり体験を楽しんでもらった。 ・PTA主催による食品バザーを通して、保護者、生徒、職員の交流を深めた。 ・台風によって中止になった1日入学希望中学生を対象として、本校生徒が「おもてなし隊」と称し、中学生の希望する学科を案内した。		
成 果 及 び 課 題	・本校生徒だけでなく、保護者(276名)、卒業生(37名)、地域の方(44名)、学校評議員等来賓(9名)、中学生(55名)合計421名の方々に見学して頂き、教育内容や諸活動を理解していただいた。 ・各学科、各部等の体験コーナー、出展作品等を通して、来場者とのふれあいがコミュニケーション能力育成につながった。また、来場者に作っていただいた作品プレゼントについても好評であった。 ・PTA主催の食品バザーを通して交流を図り、日常の学校生活など保護者の方々にも一層理解を深めてもらうことが出来た。		